

学力向上に係る効果的事例（思考力・判断力・表現力の育成の一例）

【白岡市教育委員会】

◆技術・家庭科(技術分野)

「ネットのルール・マナー」の学習（小学校5年生に授業をするつもりで）

「情報に関する技術」の学習の中で、プレゼンソフトを使って調査したことをまとめる学習を行った。

- ① ネットのルール・マナーについて調べ学習をしよう。
(yahoo きっず… ネットのマナーABC を利用して。)



小学生にも無理なく理解できる内容についての web ページを活用し、ネット上におけるルールやマナーの基本について各自でまとめる。

- ② プレゼンテーションに使うデータを作成しよう。
「小学校5年生がしっかり理解できる内容にしてまとめよう。」
 - ・ 模擬授業を行うために、小学校5年生の理解力を意識しながらデータの作成を行う。
 - ・ 発表(模擬授業)の条件に合うように作成する。
 - 表紙1枚 内容5枚 裏表紙1枚
 - 発表時間3分
 - ・ わかりやすいプレゼンの方法を意識しよう。
 - 文字の量とバランス
 - 効果的なアニメーション効果
 - 1枚あたりの情報量



③ 模擬授業（発表）をしよう。

【評価のポイント】

- ①時間は守られたか……3分前後(2~4分)でまとめる。
- ②データはわかりやすくできているか。
 - ・内容が正しいか（まちがったことを教えてはダメ!!）
 - ・内容が難しすぎないか（小学校5年生にふさわしいか）
 - ・文字とイラストのバランスの工夫（文字が多すぎると見づらくなる）
 - ・見やすい工夫（アニメ効果が多すぎると見づらくなる）
- ③進め方がわかりやすいか。
 - ・話しことばの工夫（ゆっくりやさしい言葉で）
 - ・表情の工夫（笑顔が一番）
 - ・画面転換の工夫（画面クリックのタイミングは的確か）
 - ・時間配分（早く終わりすぎたりしないか）



○生徒の自己評価用紙より

- ・今回、人に説明する立場になって、改めて自分でも気をつけなければならないことが数多く見えてきました。
- ・今回、人に聞くのではなく、自分で調べることができました。これからは、この調べたデータを忘れずに安全に気をつけてネットやメールを利用していきたいです。また、これをきっかけに家族とネットのルール、マナーについて話し合ってみたいと思います。
- ・私はスマートフォンを持っていますが、今回自分で調べたことはこれからの参考になりました。怪しいサイトに入らないこと、個人情報や流出させないこと、チェーンメールは回さないこと、そのほかにもたくさんありますが、使い方をきちんと守って安全に気をつけて使っていきたいと思いました。

○成果と課題

- ・現在大きな社会問題となっている『ネット社会でのルール・マナー』について学習する単元での実践である。自分のためというだけでなく、誰か（自分より年下の子）に教える、伝えるという目的を持たせる課題で授業を行った。
- ・これによって、自分が学んだこと、知ったことをしっかり理解して、自分のことばで相手に伝えるという力をつけさせることができた。
- ・今後も継続して発表の工夫をさせる題材を開発していきたい。